

平成 23 年度 中 3 進路探究旅行（東京）計画

昨年度は震災の影響を考慮して進路探求旅行を中止しましたが、今年度は実施いたします。大学で勉強した後、みなさんがどんな職業に就くにせよ、先輩方の真摯な取り組みや熱意は、将来の大きな指標になると思います。募集人数は中 3 生の 10～20 名です。応募者多数の場合は抽選となります。なお、インフルエンザ等の流行による学年閉鎖措置などで、行事の振替え（補習など）が研修旅行の日程に重なった場合には、旅行は中止します。また、体調不良の場合には旅行を中断してもらうこともあります。これらにともなうキャンセル料などは自己負担となりますので、万一の際には理解してください。

- 期日：2012 年 3 月 19 日(月)※～3 月 21 日(水)＝2 泊 3 日 終業式 3 月 17 日（土）
※例年、3 学期終業式の翌日に出発していましたが、プログラム編成に支障が出ると判断し、終業式の翌々日に出発することにいたしました。3 月 17 日(土)は各自の部屋で残寮し、3 月 18 日(日)は、特別日課を組んで別館で残寮します。宿泊指導は寮務部教員が行います。

- 宿舎： 東京セントラルユースホテル 新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 18 階
(J R 飯田橋徒歩 5 分) Tel03－3235－1107

- 留意点 ①服装：移動時や見学時は制服（上に羽織る防寒着は可）。私服は宿舎のみ可。
②宿舎の部屋＝3～5 人部屋。飲食禁止。清掃と整理整頓を心がけること。
③持参品（携帯，ゲーム，音楽機器は禁止）
(1) 着替え・歯ブラシ・タオル・バスタオル・パジャマを用意する。
(2) メモをとるノート・筆記具
④現地での移動は電車を使用する。※Suica などの IC カード要（希望者には無記名パスモを寮で用意します）
⑤解散場所（羽田空港）まで団体行動をしますが，実家への帰路の都合により，京急品川駅での現地解散も認めます。申し込み時に申請してください。ただし，帰路を明確にしてください。（＝保護者の同意書に明記してもらいます）
⑥「旅行参加申込書（同意書）」および「交通申込書」
本日配布の資料と申込書 2 種を，冬休み帰省時に持ち帰ってください。紛失の場合に備えて，近日常に，寮のホームページから閲覧・ダウンロードできるようにします。本人と保護者で必要事項を記入し，「旅行参加申込書（同意書）」と「交通申込書」の 2 通を，愛光学園寮務部旅行係・小林教諭まで郵送または直接提出してください。（同様の用紙を自作しても可）※1 月 26 日(木)必着
⑦終了後，レポート（感想文）の作成。（詳細は参加者決定後に連絡します。）

- 費用 松山発着(※)の場合

航空機代（往路 ANA582）団体割引運賃	21,200 円
航空機代（復路 ANA593）※通常運賃	※34,270 円
宿泊費（東京セントラルユースホテル 2 泊 朝食 2 回込み）	6,600 円
電車代（希望者には無記名パスモを用意します。手数料がかかりますが払い戻し可。） ※Suica など自分のカードを使う人は，当日までに 5000 円までチャージしてください	5,000 円
食費（初日と 2 日目の昼食弁当代） ◆初日の夕食と最終日の昼食は自由食。別に現金(1500 円程度)で持たせてください。	約 2,000 円
傷害保険	800 円
合計（◆別途自由食代が必要）	◆69,870 円

- 往路松山空港までの移動費 100 円程度（スクールバス利用）は別途徴収
- ★予定表の復路(※)を希望する場合は，寮で航空券を手配します。ただし，通常運賃となります。

- 旅割については，1 月末時点で残席の保証はありませんし，キャンセル料が割高です。
- ★ANA593 便以外（松山便も含む航空機・JR など）の復路は，「交通申込書」に従って，JTB 松山支店に発注するか，各自で手配をしてください。羽田での解散が昼 12：30 くらいですので，余裕を持って手配してください。参加者確定は 1 月 30 日(月)予定です。個人で手配する場合は確定後をお願いします。個人手配の交通費以外は，すべて小遣い台帳から引き落とします。
- ※引き落とし予定日 3 月 1 日(火)※実費で過不足があれば 4 月に小遣い台帳で清算します。
- べ切：1 月 26 日(木)（必着） ※応募者多数の場合は抽選。確定は 1 月 30 日(月)の予定です。
- 対象：中学 3 年の寮生 10～20 名（20 名を越えるときは抽選）
- 申し込み手続き：本人の申し込みと，保護者の方の同意書が必要です。「愛光学園寮務部旅行係」まで郵送または提出してください。（同様の内容の自作された書面でもけっこうです）
- 送り先（提出先）＝〒791-8501 松山市衣山 5 丁目 1610-1 愛光学園寮務部旅行係 小林 慎

19 日 (月)	6：30 6：45 7：45 9：05 10：30 10:45 14：00 14:50 16:00 17:45 19:30 20:00 23:00	起床 ※前日に出発準備をしておくこと。 集合＝聖トマス寮別館玄関前→出発（朝食は松山空港で配布） 松山空港発（ANA582） 羽田空港着 【築地】朝日新聞社本社着 朝日新聞夕刊製作過程見学 OB 一色さんと会食・講話 【築地】朝日新聞社出発 【本郷】東京大学本郷キャンパス着 キャンパス内散策 東京大学宮田研究室見学 本郷キャンパスにて東大在学 OB と交流・学食で会食 本郷キャンパス出発 【飯田橋】宿舎着 入浴・ミーティング 就寝	16 期一色さん 8 期宮田さん 49 期門屋さん他
20 日 (火)	7：00 8：00 9：30 10:00 12:00 13:00 15:30 18:00 20:30 21:00 23：00	起床・朝食【宿舎】 ミーティング ⇒ 出発 【柏】東京大学柏の葉キャンパス着 柏の葉キャンパス堀研究室見学 昼食（弁当）OB と交流 柏の葉キャンパス・宇宙線研究所・重力波グループ（三代木所属）見学 柏の葉キャンパス出発 【原宿】愛光学園同窓会関東支部と会食（さくら亭） さくら亭出発 【飯田橋】宿舎着 入浴・ミーティング 就寝	16 期堀さん 49 期門屋さん他 29 期三代木さん 21 期西岡さん他
21 日 (水)	7：00 8：00 9：30 10:00 11:45 12:30 13:55 15:30	起床・朝食【宿舎】 宿舎退所 ⇒ 出発 羽田空港 ANA 機体工場着 機体工場見学 見学終了 羽田空港（または京急品川駅）にて解散 羽田発（ANA593 松山行き） 松山空港着	35 期三宅さん

OB からのメッセージ（順不同）まだ届いていないメッセージは後日	
<p>一色清さん（16 期） 朝日新聞報道局 WEBRONZA 編集長 GLOBE 編集部員</p>	<p>この企画は 4 年目になりますね。昨年は東日本大震災の影響で中止になって、残念でした。ただ、昨年は皆さんが来ても、十分に案内できなかったかもしれません。手帳を見返しますと、3 月 1 8 日に「愛光生来社」とありますが、この日は福島第一原発からの放射能に汚染された野菜の出荷が止められた日で、東京では水やコメを求めてちょっとしたパニックが始まっていました。今思い返しても混乱の日々でした。1 年たって今回は落ち着いて案内できるものと思います。楽しみにしています。</p> <p>◆24 年 1 月から、9 年ぶりに AERA 編集長に復帰されるそうです。</p>
<p>宮田秀明さん（8 期） 教授 東京大学大学院 工学系研究科システム創成学専攻</p>	<p>テレビを見る習慣のない私が、一昨年 12 月は「坂の上の雲」を見てしまいました。18 歳の時、東京へ向かった自分と重なるところがある気がしました。しかも私は日本海軍と深い関係のある実験施設を 30 年間、運営していました。私は流体力学や船の設計・開発から始まってアメリカズカップの仕事、そして 21 世紀になってからは経営システム工学や環境システム工学に力を入れています。23 年 4 月からは東北復興のプロジェクトにかかわっています。世の中に君たちを生かす無限の可能性があります。この旅行でその一部がのぞけるといいですね。</p> <p>H P: http://triton.naoe.t.u-tokyo.ac.jp</p> <p>日経ビジネスオンラインに『経営の設計学』を連載しています。 http://business.nikkeibp.co.jp/tech/index.html</p>
<p>三代木 伸二さん（29 期） 東京大学宇宙線研究所・宇宙基礎 物理研究部門・重力波推進室 助教</p>	<p>私の所属する「東京大学宇宙線研究所」は、ノーベル物理学賞を受賞された小柴昌俊先生が、超新星爆発からのニュートリノという粒子を捕らえたことで有名なカミオカンデ実験装置の後継機であるスーパーカミオカンデ実験装置を運転していることで有名な、主に「宇宙に関する物理学」を研究する研究所です。</p> <p>昨年、さらに、アインシュタイン博士の考えた一般相対性理論から予測される「重力波」という波動現象を世界で始め検出することを目標にした「大型低温重力波望遠鏡」計画が開始され、私も、その研究に携わっています。「ニュートリノ」や「重力波」や「暗黒物質」の性質を調べることにより、宇宙はどのように誕生し、どのように進化し、今どうなっているのか？の解明を目指しています。宇宙線研究所や、重力波研究に関するホームページは、以下にあります。</p> <p>東京大学宇宙線研究所：http://icrr.u-tokyo.ac.jp/</p> <p>大型低温重力波望遠鏡計画：http://gwcenter.icrr.u-tokyo.ac.jp/</p> <p>スーパーカミオカンデ：http://www-sk.icrr.u-tokyo.ac.jp/index.html</p> <p>自分のページ(構築中)： http://www.icrr.u-tokyo.ac.jp/~miyoki/web/private/privateindex.html</p>
<p>堀 洋一さん（16 期） 教授, IEEE Fellow, 電気学会フェロー, 自動車技術会技術担当理事</p> <p>(1) 東京大学大学院新領域創成科学研究科 先端エネルギー工学専攻</p>	<p>東大に入りますと、1～2 年生を駒場、3～4 年生を本郷で過ごし学部を卒業します。そのあと大学院に進むときに、新領域創成科学研究科も進路の一つとなります。私の所属する「先端エネルギー工学専攻」は、エネルギーや環境をキーワードにした研究を行っています。</p> <p>今回は、電気自動車の研究で、「モータ／キャパシタ／ワイヤレスで描く近未来のクルマ社会」という内容で、クルマのデモもします。リチウム</p>

<p>(2) 東京大学大学院工学系研究科 電気系工学専攻</p>	<p>イオン電池を使った電気自動車は大間違いであるという話や、風力／太陽光発電への過度な期待は幻想であるという話もします。世の中が大合唱しているものには疑いの目をもってほしいというメッセージを込めて。</p> <p>ホームページは下記のとおりですので予習しておいてくださるとありがたいです。</p> <p>柏キャンパス http://www.kashiwa.u-tokyo.ac.jp/ 新領域創成科学研究科 http://www.k.u-tokyo.ac.jp/ 堀研究室 http://hf1lab.k.u-tokyo.ac.jp/ja/index.html 堀のページ http://hori.k.u-tokyo.ac.jp/staff/hori/index-j.html</p>
<p>岡田晃さん（16 期） ANA 企画室 企画室長</p>	<p>進路探求旅行で毎回 ANA の整備工場の見学をご案内しています。今年はボーイングの B787 という新型飛行機が 11 月より飛んでいます。新世代の航空機で新素材として炭素繊維でできています。この炭素繊維は松山の東レでも生産しており、機材の 35%は純日本企業製です。松山にも近々就航する予定です。航空会社にも様々な職種がありますが、ANA 以外でも東京で色々な仕事を見て、自らの将来を考えてみてください。一度しかない、自分だけの人生ですから。お待ちしております。</p> <p>参考までに B787 に関する HP です。 https://www.ana.co.jp/promotion/b787/</p>
<p>三宅 一史さん（35 期） ANA 財務部 原価予算チーム</p>	
<p>西岡斉さん(21 期) 愛光学園同窓会関東支部幹事 四国中央市(旧伊予三島市)出身 鎌倉市在住 昭和 59 年慶應義塾大学卒業 同年 日本通運(株)入社 現在 トーヨー・ロジテック(株)代表取締役社長</p>	<p>私も聖トマス寮に 6 年間お世話になりました。在校中はソフトボール部初代主将をしていました。趣味は同窓会活動で、21 期は毎月同窓会をしています。また同窓会常任理事、関東地区同窓会幹事、愛光経済懇話会メンバーと自称愛光学園OB活動バカです。</p> <p>関東には各界で活躍している先輩方が大勢います。関東地区に進学されたら、奇数月第 3 土曜日に定期開催される同窓会幹事会に全員が参加できます。そこでは就活支援なるサロン（学生が興味ある業界の先輩の話を聞く）活動も始めました。皆さんとお会いできることを楽しみにしています。</p>
<p>門屋辰太郎さん（49 期） 東京大学 理学系研究科 地球惑星科学専攻 修士 1 年</p>	<p>愛光生の皆さん、はじめまして。49 期の門屋 辰太郎です。大学での勉強は、中学・高校とはまた一味違ったものです。何が違うのか、どう違うのか今回の研修旅行で感じ取ってもらえたらなあと思っています。ちなみに、現在の私は系外惑星の表層環境を研究しています。惑星に興味がある人は是非声をかけてください。</p>